

総合教育会議

日時：令和４年７月15日（金）

14時00分～14時12分

場所：市役所本庁舎 第一会議室

（清水調査担当主幹）

ただいまから、「総合教育会議」を開催いたします。

会議に先立ちまして、事務局からご報告させていただきます。本日の会議の出席者につきましては、お手元の名簿と配席図をもって代えさせていただきます。

なお、教育委員の船津委員はオンラインでの参加となっておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ここからの進行は、本会議の招集者でございます河村市長にお願いいたします。

（河村市長）

はい。それではいいですか。本日の議題は、「名古屋市立学校でのいじめ防止対策に係る調査・検証委員の選任について」であります。

６月３日に開催した総合教育会議において、名古屋市立学校でのいじめ防止対策に係る調査・検証委員の選任について、私から提案させていただきましたが、教育委員の皆様から、「教育委員会も調査対象となるのに教育行政等に関する専門家が含まれていない。」「この短期間に16区の学校を回るには人数が足りない。」などといったご意見をいただきました。

私としても、その意見を尊重すべきものと考え、提案を一旦保留としたところでございます。今日は、先日のご意見を踏まえ、改めて調査・検証委員の選任について提案いたします。

それでは、委員の構成について説明いたします。配布資料の別添「名古屋市立学校におけるいじめ防止対策の調査検証委員」をご覧ください。

前回、６月３日の会議で提案した委員は、弁護士３名と学識経験者２名の計５名でしたが、教育委員の皆さんのご意見を踏まえ、教育学などを専門とする学識経験者３名を加えた計８名といたします。

これにより、２名ずつ４チームに分かれて調査を実施することが可能となるため、しっかりとした調査を、スピード感を持って実施できると考えております。

委員の構成については以上でございます。

委員に関するそのほかの内容は、前回の総合教育会議で説明させていただいたとおりでございます。私からの説明は以上でございます。

それでは、教育委員会より提案に対してご発言ください。

(西淵委員)

まずは、前回の教育委員会からの要望を聞いていただきまして、本当にありがとうございます。

専門家もですね、色んな分野の専門家がいて、本当に充実した検証がスピード感を持ってできるのではないかと。市長さんおっしゃられたとおり。やっていただきたいと思います。

(河村市長)

いやいや、あんたが言われたとおり。

(西淵委員)

市長がかねがね言ってみえる hyper-QU にしてもですね、大津のことがあって、その検証報告書の中に書かれていたこと。

それを、名古屋で自死事件があって、そういう他の都市の検証を、私たち当然教育委員会も読んで、その中に出てきたものを取り入れようということで、市長に提案して、結構高かったんですけども、市長復活させていただいて、市長さんに、やっぱり子どもを守ることが非常に大事だということで予算をつけていただいたという記憶があります。

それ以外にですね、十分に機能しているのかどうか。

(河村市長)

活用せな何ともなりません。

(西淵委員)

そこがやっぱり、こういうところの検証で、しっかりと色々なところを見ていただいて、一体どの辺がいかんのか。何を改善するときちっと活用できるようになるのか。そういうことをですね、また提言していただけたらですね、我々気づかないところで、どこかに盲点が恐らくあるんだろうと思いますので、期待をして見守りたいと思います。以上です。

(河村市長)

まあ今度は西淵さんもこの構成でええと。

(西淵委員)

結構です。

(河村市長)

中々前回は、私も民主的ですので、揉めることは悪いとしませんので。

教育長初デビューですけど。どうぞ。

(坪田教育長)

ありがとうございます。本当にですね、私も7月4日付ですから、すべてを把握できているわけではないんですけど、このいじめ事案については、これまでの経験からですね、絶対このような色んな不適切な対応が重なってきたということはあってはならないことと思っております。

学校の対応もあるでしょうけれども、学校の設置者としての教育委員会の対応もあったと思います。

これらは、本来、自律的に教育委員会が解決すべきところ、難しい、なにも改善ができないままという状態の中で、外部が検証しなければいけない事態に陥ったということは、これは大変重く受け止めないといけない事態だと思います。

前回の総合教育会議ですけども、市長より、副市長からこの調査・検証機関は、すべての学校の意識改革に繋げ、子どもたちが安心して過ごせる学校づくり、子どもを1人も死なせない名古屋の第一歩にしたいというご説明があったと聞いております。

教育委員会としても、本当に重く重く受けとめて、こうした新しい学校づくりのために、まず学校が子どもたちにとって、本当に安心・安全な居場所になるということ。これは本当に必要だと思っております、市長の考えと一致しているというふうに思っております。

そのためには、学校でいじめを起こさないということですけども、これも言い過ぎるとですね、いじめがあったことを報告できない形になってしまいますから、いじめはどこにでも起こり得ると。これをきちんと組織で共有して、学校設置者である教育委員会に報告して速やかに対応する。

重大事態については、これは保護者等の訴えがあった時点ですぐに動き出すというようなことが必要だと。こういうことは徹底してかなくちゃいけないというふうに思っておりますので、こうした観点から、本当にしっかりと調査・検証をしていただき、ご意見をいただけるような、そういう調査・検証委員に、今回の構成もなったというようなことでございます。

私どもの要望を踏まえていただいて、委員の追加選任をしていただいたことに対して、改めて感謝を申し上げたいと思います。

教育委員会といたしましては、この調査・検証委員の選任について同意し、しっかりと調査・検証を承り、また同時にですね、教育委員会としても日常の活動を改めていかなくちゃいけないことは色々あると思いますので、そういうことも並行して行いながら、今後の改善に確実に取り組んで参る所存でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

(河村市長)

じゃあ、同意ということですね。

じゃあ、鎌田委員。

(鎌田委員)

私も賛成です。同意です。

それとは別にですね、やはり今回名東区の事案につきまして、教育委員会の出した結論と違う第三者委員会をこれを立ち上げる必要があったということについて、教育委員会として、どう総括するのかということについてですね、それが十分にできてないんじゃないかというふうには思っておりまして、それは教育委員会の中で、また議論して参りたいというふうに思っております。

(河村市長)

じゃあ鎌田委員は。

(鎌田委員)

賛成です。

(河村市長)

賛成ということで。

栗生委員は。

(栗生委員)

栗生です。私も賛同・同意いたします。

限られた期間の中で、スピーディーに対応していただくということでも、まず人数が多い方がよいという観点と、士業の皆さんだけでなく、教育現場の皆さんに専門的な観点で入っていただけることは非常に良いと思います。

あとは、進捗管理と言いますかね、やっぱり結果どうだったかという。後の結果だけではなく、中間報告的なですね、途中の報告なんかも聞かせていただけると、我々の方も随時対応できるかなと思いますので、よろしくお願いいたします。

(河村市長)

栗生さんも、同意というか賛成でよろしいですか。

(栗生委員)

はい、賛成です。

(河村市長)

まあ、私の方からしても、ありがとうございます。

あと鎌田さんがよく言われとるけど、やっぱり責任というものは、どうやって取ってくんだと。校長なのか教育委員会なのか、何なんだと私は思いますね。

また、最近不幸にも、あんまりよくない事例は頻発しておりますんで。何か普通責

任って取るんですけどね、やっぱり。これがどうもようわからんと。

船津さん。えらいすいません。えらいええところにおるな、あんた。船津さんからのご意見どうぞ。

(船津委員)

もう今終わりにかけてる感じだとは思いますが、基本的には賛成です。

調査をしていくことで、責任の訴えが多かったり、色々あると思うんですけども、そういうことが行われる現場は、日々子どもが通っていて、もう本当に再発の防止だと思うので、今回の調査をスピーディーにということでもありながらも、さっき粟生委員がおっしゃった進捗も確認しながら、とにかく現場に入っていて、見るものは見ていただきながら、こういう状況にある学校下の調査される・するっていうのを超えて、もう現場でも、絶対あったらこういう面倒なことが起こるし、面倒と言ったら失礼ですけども。それを調査されるってことは、現場でやっぱりそれは起こっちゃいけないってことなんだよっていうことを、学校現場がやっぱり自覚する。もちろん子どもたち自身も、それを守られる先生方も自覚することに、使うしかないかなと思うので。

私はとにかく現場の子どもたちが、今日明日も健康でいることが大事だと思っていますので、この調査が速やかに行われて、その調査が行われてる間にも、学校がそれを通して健全になってくっていうことを唯一望むことであります。

以上であります。現場以上です。

(河村市長)

まあ一応、一応じゃないけど、船津さんも賛成ということでええですね。

(船津委員)

はい、とにかくやってください。

(河村市長)

何かえりゃあ背景が。幸せそうなところにお見えになりますけど。関係ないですけど。

それでは全員お伺いしましたけど、改めて提案のとおり実施したいと思いますが、いかがでしょうか。異議ありませんか。

(教育委員会)

異議なし。

(河村市長)

はい。それでは、全員異議なしということでございますので、提案のとおり進めさせていただきますと思います。

以上で総合教育会議を終了いたします。ご苦労さまでございました。